

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	IQLino吹田校			
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数)	43
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児とその家族に寄り添った質の高い支援の提供。	個々のニーズや必要に応じて、保護者と密に連携を取り合いながら、次のライフステージに合わせた支援内容を計画し、職員間で情報共有しながら支援を実施している、また、専門職の職員を配置し、よりよい支援に努める。	引き続き、支援を実施していく。
2	様々な内容での研修の実施。	虐待・感染症・業務内容（支援内容の記録の取り方）、応用分析に基づく具体的な支援方法、パソコン操作スキル向上等日々の業務に直結する様々な内容を題材として研修を行い、支援の質の向上に繋げている。	研修を実践に生かすことができているかを振り返り評価し、より必要な知識やスキルの獲得に特化した研修を実施することを検討している。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内での行事に利用者以外の地域住民を招待する等の実施ができていない。	利用児の保護者に向けてのイベントのみを事業所で開催していたため。	現在、事業所内に地域の方々を招待できるスペースを確保することが困難であると考えられるため、事業所側が地域の行事などに参加することを検討していく。
2			
3			